**情報提供資料**

報道関係者各位

笠間市
KASAMA

笠間市役所
令和5年10月3日（火）

**取材・記事掲載依頼**

# 県内初！
# 行政が空家をサブリースし、移住者を誘致！

人口減少を背景とした空き家等の増加といった課題に対して、既存ストックを活用した「空き家」×「移住」による新たな事業を実施し、地域の活性化を図ります。

修繕前

修繕後

**■目的**

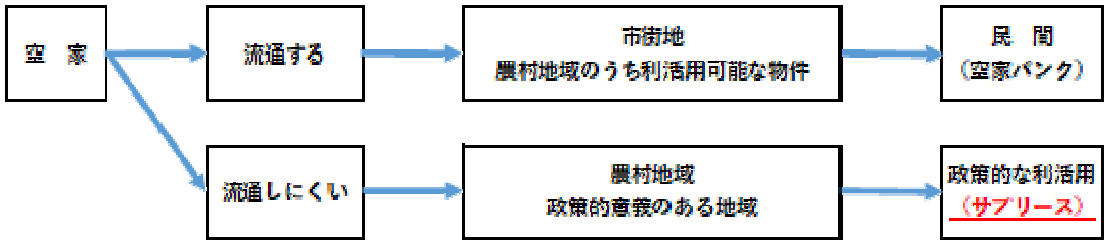
笠間市では「空家バンク制度」において空家の利活用促進を図っているが、流通および利活用に至らない物件も存在している。

この状況の中で、流通しない、流通しにくい空き家の利活用を促進するためサブリースによる空き家の利活用事業を実施する。この物件ついては、例えば芸術家など、物件が立地する地域等のテーマに沿った移住者を募集し、居住後も地域で活躍していただくことで、空き家の利活用のみにとどまらない相乗効果を生み出していく。

**■制度概要**

利活用可能な空家について、**市**が所有者から**借上げ**、必要な**修繕**を実施したうえで、移住者等に**転貸**する制度。

**■空家の政策イメージ**




**■入居者**

**笠間市の地域活性化を担う**移住者を、事業を展開する地域等に応じて選定していく。令和5年度もモデル事業においては、芸術家（画家）の募集を行った。

**■令和5年度モデル事業の入居者について**

瀧本（たきもと）　泰士（たいし）さん（日本画家）：20代後半、男性。さまざまな展覧会での入選や個展の実績も豊富な画家。


**この件に関するお問い合わせ**
**笠間市役所　企業誘致・移住推進課　担当：山口・白土**
**電話番号：0296-77-1101 (内線592)　ファックス番号：0296-77-1324　e-mail：akiya@city.kasama.lg.jp**